No. 01 粟崎未来共創通信

令和6年12月23日

【発行元】金沢市危機管理課被災地区復旧推進室
〒920-8577　TEL 076-220-2362
金沢市柿木畠1丁目1番1号

～ ご挨拶 ～

令和6年能登半島地震により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。
この度、液状化対策に向けた取り組みについて、様々な情報を発信すべく広報紙を創刊することとなりました。粟崎の住民の皆様と共に復旧を行って参りたいとの願いを込め、「粟崎未来共創通信」を毎月発行する予定です。
私共と皆様の橋渡し役になれば幸いです。

被災地区復旧推進室

『第４回住民説明会を実施しました』

12月14日（土）に液状化被害の復旧に向けた住民説明会を開催しました。
粟崎町会会館を会場に2部制で行われた会には、約150人の方が集まりました。村山市長も出席し、液状化対策で地下水位を下げる「地下水位低下工法」や道路復旧計画について説明を行いました。



住民説明会の様子

◆ 説明内容（概要）

〈地元要望への対応〉

・道路復旧の見通しの提示　→令和7年度設計、令和8年度から工事着手予定です。
・道路の段差解消　→スムーズな通行や除雪に支障な箇所の解消を行いました。

〈液状化対策と道路復旧計画〉

・地下水位低下工法による対策が最良な工法で皆さんの理解を得て進めます。
・説明会後、町会を通じて個別に道路復旧高さの提示します。

〈土地境界のずれ〉

・街区測量により最大50cmの移動を確認したが民地間は把握していません。
・次年度に所有者意向があれば土地の境界測量の実施を検討します。

〈被災宅地等の復旧支援の拡充〉

・9月に補助率が大幅に拡充になったのでご利用ください。
・12月より補助限度額内であれば複数回申請が可能になりました。

〈臨時相談窓口の開設〉

・1月11～13日に粟崎公民館にて予約制の臨時相談窓口を開設します。

◆ 今後の予定

令和7年2月　被災地区復旧技術検討会議
　↓
・地元住民からの意見整理
・地下水の低下量、集水管の設置本数とルートの確認

令和7年3月　対策工法の決定
令和7年度～　実施設計
令和8年度～　工事着手

■ 被災宅地等復旧費補助金交付制度

住宅基礎の傾斜修復・のり面や擁壁の復旧工事・地盤の復旧工事・地盤改良工事が対象です。

- 対象工事に要する額から５０万円を控除した額に　5／6　を乗じた額
- 補助上限額　９５８．３万円

※市内にある被災した宅地の所有者、管理者又は占有者が対象です。
※令和６年６月３０日以前に行った工事も対象となります。
※令和６年７月１日以降に行う工事は事前申請が必要になります。

詳細につきましては、右記二次元コードから金沢市公式HPをご覧ください。

金沢市 宅地復旧

■ 粟崎地区臨時相談窓口

被災宅地等復旧費補助金交付制度に関する相談窓口を下記のとおり開設します。
皆様の待ち時間軽減を図るため、事前予約制とさせていただきます。

日時：令和７年１月11日(土)～13日(祝)
　午前の部　10：00～12：00
　午後の部　13：00～16：00
会場：粟崎公民館

■ご予約方法
金沢市被災者生活総合相談窓口までお電話ください。
TEL ０７６－２２０－２８５８
※予約受付時間　平日9：00～17：45
※ご予約は、30分単位の時間枠となります。